

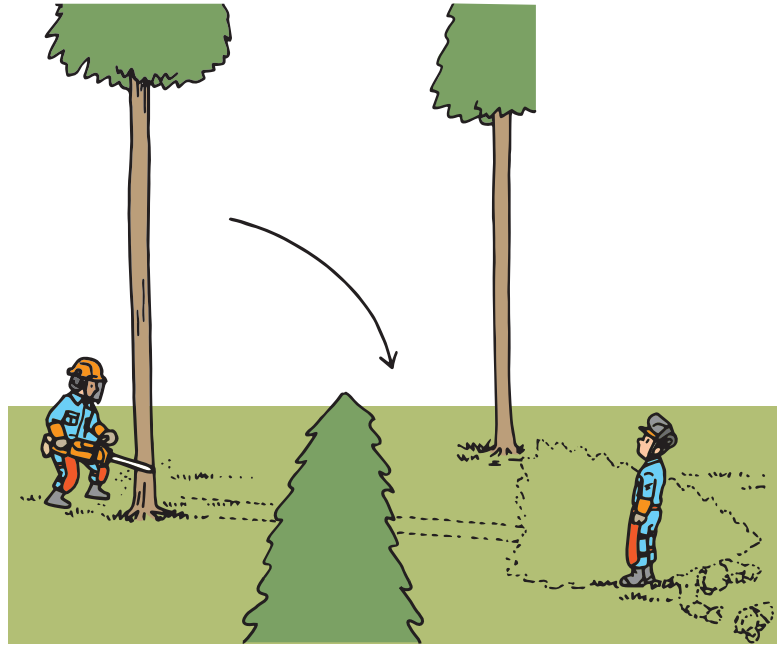
簡易リスクアセスメントの実施事例

実施事例

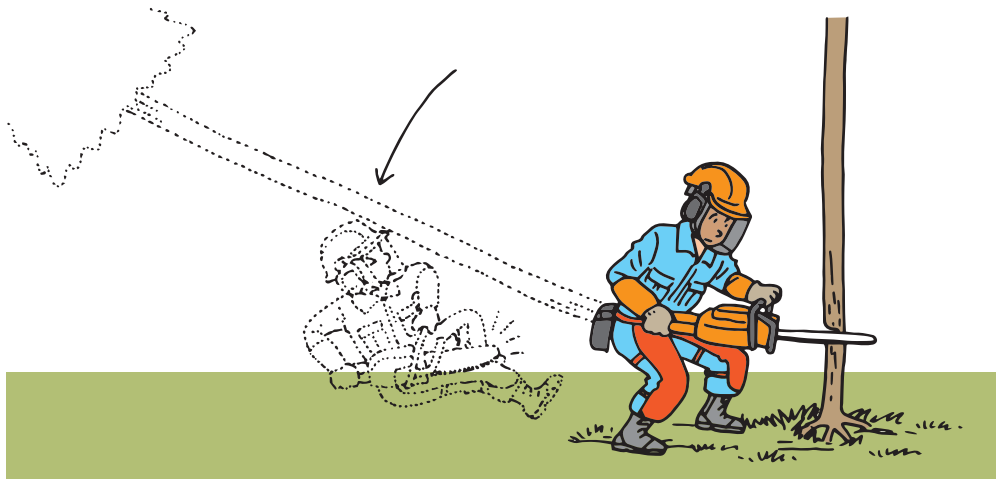
伐倒作業

作業状況

イラスト①



イラスト②



[ヒント]

簡易リスクアセスメント記録書 (林業)

林災防様式

年月日 (天候)	26年 10月 31日 (天候 晴れ)	作業現場	上野町	[記録者] 森林太郎
作業内容	伐倒作業	メンバー	伐倒班58	

作業種	各欄上段の「危険要因の洗い出し」については以下による。			可能性	重大性	評価
	~するとき	~したので	~ (事故の型) になる			
No 1 [演習] 伐倒作業 イラスト①	危険の 洗 出	伐倒するとき	他の作業者が立入禁止区域にいたが、合図と退避をせずに伐倒したので	×	×	5
	どうする低減対策		①伐倒木の高さの2倍以上の円内には伐倒作業以外立ち入らないように周知徹底 ②他の作業者が退避完了するまで伐倒作業はしない。	△	△	3
No 2 [演習] 伐倒作業 イラスト②	危険の 洗 出	伐倒するとき	受け口の斜め切りを切り過ぎ	×	×	5
	どうする低減対策		伐倒木の重心方向をよく見て、受け口、追い口を確実に作り、クサビを使って伐倒する。	△	○	2
No 3 [演習] 伐倒作業	危険の 洗 出	伐倒作業前にかん木をチェーンソーで刈ったとき	細い枝にチェーンソーの刃が当たって滑り	△	△	3
	どうする低減対策		チェーンソー作業用防護衣を着用する。	○	○	1
No 4	危険の 洗 出					
	どうする低減対策					
No 5	危険の 洗 出					
	どうする低減対策					
No 6	危険の 洗 出					
	どうする低減対策					
抜本的対策	No.1 について	抜本的低減対策 上欄でリスクレベル2以下に低減しない作業については抜本的対策を検討すること。	①近接作業とならないよう山割りを行う。 ②指差呼称確認を徹底する。 ③呼子の使用により作業者の接近作業の防止	○	△	2
[備考]						

[早見表]

災害の可能性

可能性ランク	記号
かなり起こる	×
たまに起こる	△
殆ど起こらない	○

災害の重大性

重大性ランク	記号
極めて重大	×
重 大	△
軽 微	○

リスクレベルの対応

リスクの見積り	リスクレベル	リスクへの対応
×	5	即座に他の方法へ回避 (最優先実施)
×△ △×	4	抜本的対策を実施 (優先実施)
○× ×○ △△	3	何らかの対策を実施
○△ △○	2	特に対策の必要なし (残留あり)
○○	1	対策の必要なし (残留あり)